

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第29週） （2018年7月16日～2018年7月22日）

2018年（平成30年）7月25日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、5月以降届出数が増加しており、昨年同時期と比較して多い状況で推移しています。トイレの後、調理前などはよく手を洗うとともに、野菜等を生で食べる時はよく洗い、加熱をする食品は中心部まで加熱して出来るだけ早く食べきましょう。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは第25週（6月25日～7月1日）以降増加が続いており、例年同時期と比較して非常に多い状況で推移しています。

●次週第30週の発行は、8月1日（水）の予定です。

腸管出血性大腸菌感染症情報（長野県ホームページ）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/ehec.html>

夏休みにおける海外での感染症予防について（厚生労働省）

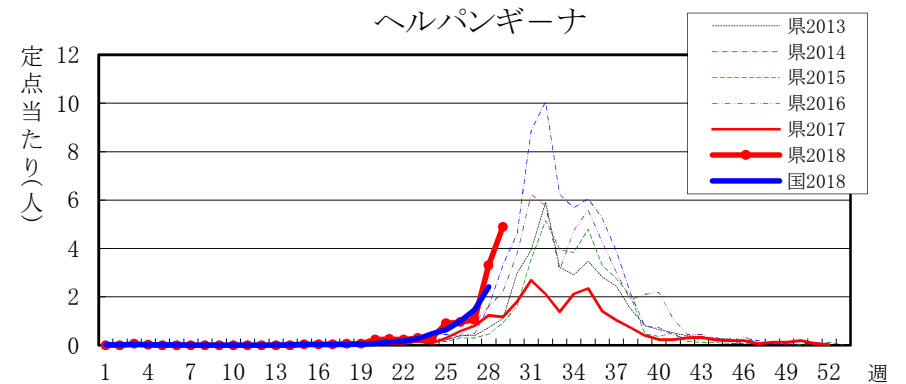
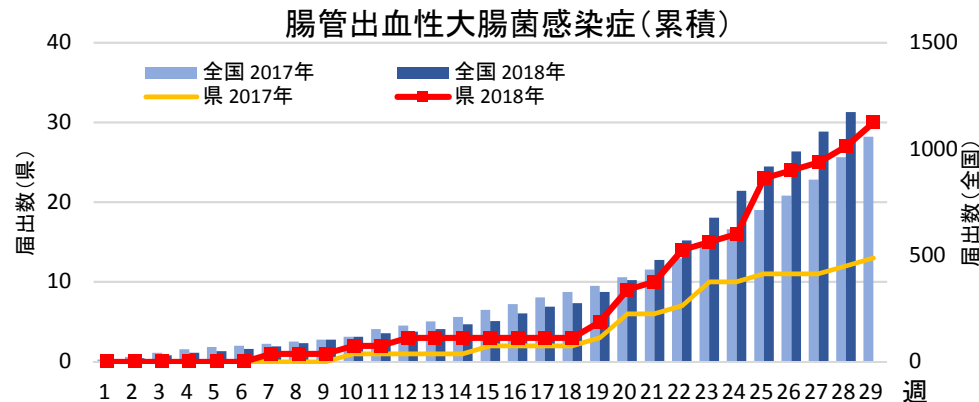
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

全数把握感染症届出状況

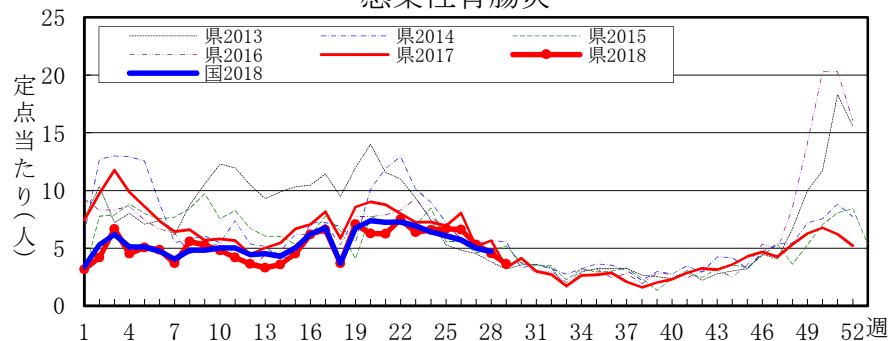
一類感染症	なし
二類感染症	結核 3例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3例（O157・2、O26・1）
四類感染症	レジオネラ症 2例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、梅毒1例、播種性クプトコックス症1例、百日咳2例、麻しん1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

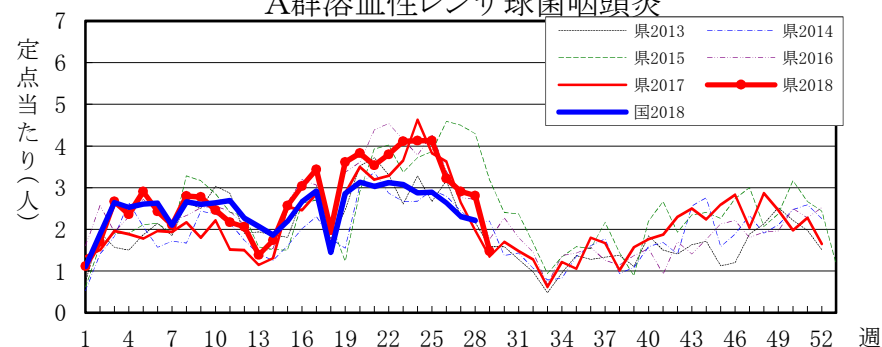
感染症名	今週	1週前	2週前
1 ヘルパンギーナ	4.89	3.30	1.06
2 感染性胃腸炎	3.63	4.56	5.30
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.48	2.81	2.91
4 手足口病	0.87	0.46	0.37
5 咽頭結膜熱	0.44	0.43	0.48



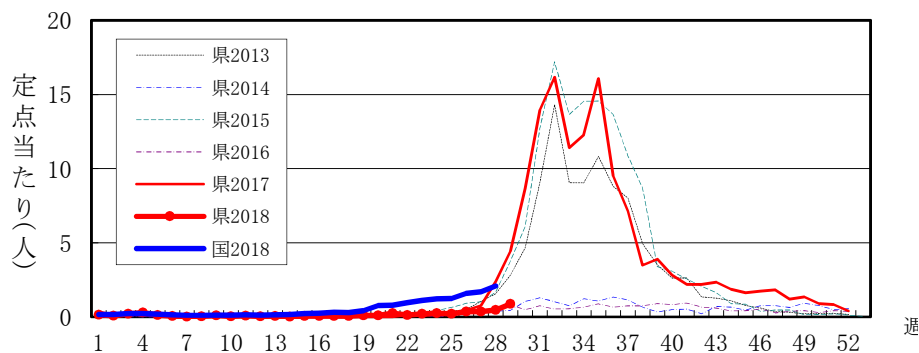
感染性胃腸炎



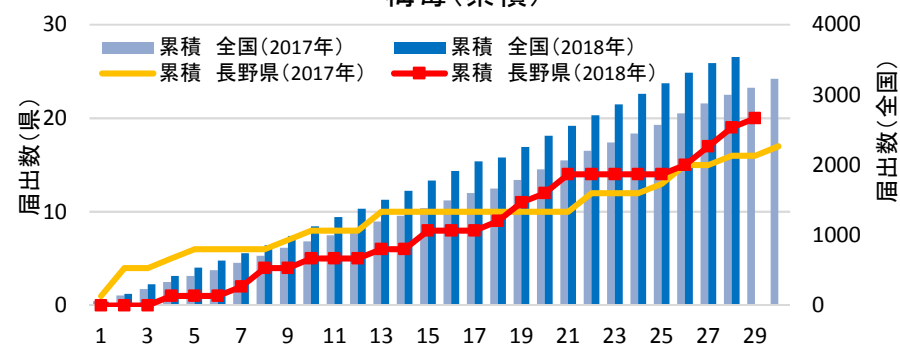
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



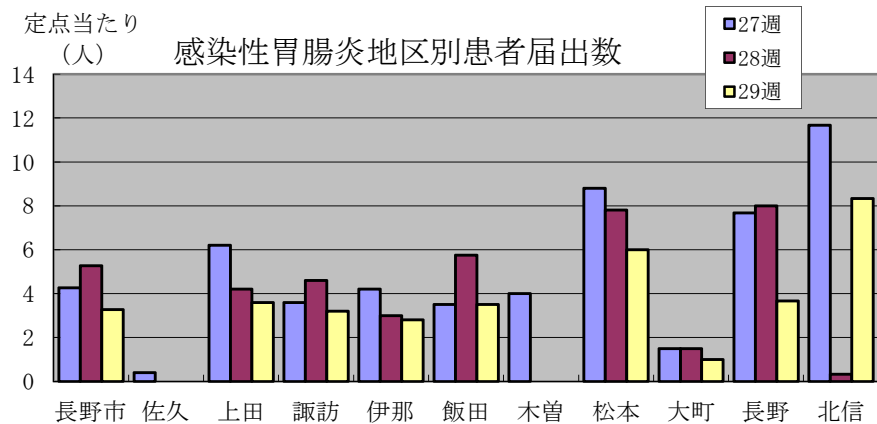
手足口病



梅毒(累積)



感染性胃腸炎地区別患者届出数



ヘルパンギーナ地区別患者届出数

